

## 「平成31年度 学力向上アクションプラン」

足立区立北鹿浜小学校 学校長 宇都宮 晴美

	新 継	アクションプラン	対象・実施教科	頻度・実施時期	具体的な取り組み内容 <誰が、何を、どの ように>	達成確認方法	達成目標 (=数値) <いつまで・何を・どの程度>
1	新規	問題解決的学習と 言語活動の充実へ 授業改善	全職員	通年	◇小中連携研・小小連携研・巡回指導に 合わせて、校内OJTを実施(巡回指 導講師による校内研修)し、授業力の 一層の向上を図る。 ◇ノート指導と児童自己評価の全校実 施 ◇発達段階に応じた対話スキル(聴く・ 話す)、書くスキルの指導。書く活動、考 えを伝え合う活動。	◇授業観察、協議会、巡 回指導員からの報告。  ◇閲覧と掲示  ◇授業観察、自己申告面 接での確認。	◇公開授業・巡回指導授業 等の実施(1名5回以上)。  ◇児童・教員双方の自己評 価  ◇各授業に自力解決・交流 学習時間の設定。
2	継 続 ・ 改 善	基礎学力の確実な 定着	朝学習：全学年	週3回	◇国算を学年の実態に応じて実施。	◇管理職が巡回	◇週3回、各15分間実施。
			放課後補習：全学 年	週3回	◇区調査分析をもとにした習熟度別補習 (個人・少人数での指導)を実施。 ◇日々の学習の補習にも即時対応する。	◇管理職が巡回 ◇東京ベーシックドリ ルの結果	◇放課後補習の年間計画 に基づいて火・木・金の週 3回15:15~15:45実施。
			そだち指導：中学 年	規定回数	◇区調査結果分析より対象児童を適切 に選定、基礎的事項の定着、学習意欲と 自信の伸長を図る。	◇指導員からの報告書 確認、卒業テスト結果	◇そだち指導の習熟度 に応じた個別・少人数指導を 規定回数実施。
			サマースクール： 全学年	夏季休業10日 以上	◇個の課題に応じて、担任以外の教員が 少人数で、担任が個別で指導。	◇東京ベーシックドリ ルの結果	◇サマースクールの夏季休 業中に10回実施。
3	継 続 ・ 改 善	語彙を増やし、読む 力の伸長	◇朝学習前に5分 間の音読実施：全 学年	週3回	◇脳を活性化させ、1校時から授業に集 中して取り組める環境を整える。	◇管理職が巡回	◇週3回の朝学習前に各5 分間実施。
			読書月間：全学年	年間2回	◇年間2回実施。各学年の目標読書量を 定め、達成者を表彰する。	◇担当者からの報告書、 表彰者数の確認・表彰	◇年間2回の読書月間の実 施。
4	継 続 ・ 改 善	学習成果コンテス ト	漢字・計算：全学年	年間2回	◇基礎的問題を夏季休業・冬季休業明け に実施(国算)。 ◇休業中の家庭学習の習慣化を図る。実 施状況のチェック体制も強化する。	◇長期休業時の宿題内容 の確認。 ◇達成度報告書の確認。	◇正答率80パーセント以 上の児童を80パーセント とすることを目標。
5	新規	家庭学習の手引き 発行・活用	低学年=30分 中学年=45分 高学年=60分	年2回 10月、1月	◇音読・視写・漢字・計算を中心に、日 記や調べ学習などの書く活動を意識し た内容を示し家庭学習の習慣化を図る。	◇提出率調査を年2回 実施。	◇7月までに家庭学習の手 引き発行 ◇提出率90%

